

2025年3月期第2四半期（中間期） 決算説明会

2024年11月21日

株式会社エヌアイデイ

（証券コード：2349）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）連結決算概要

2. 2025年3月期通期連結業績見通し

3. トピックス

4. 株主還元

付録：会社概要／データ資料

この資料に掲載しております当社の計画及び予想、戦略などは、現時点における情報に基づき判断したものであり、今後の日本経済や情報処理業界の動向、新たなサービスや技術の進展、不確定要素などにより、実際の業績とは大きく異なる可能性がございます。あらかじめご承知おきくださいますようお願い申し上げます。

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）連結決算概要

2. 2025年3月期通期連結業績見通し

3. トピックス

4. 株主還元

付録：会社概要／データ資料

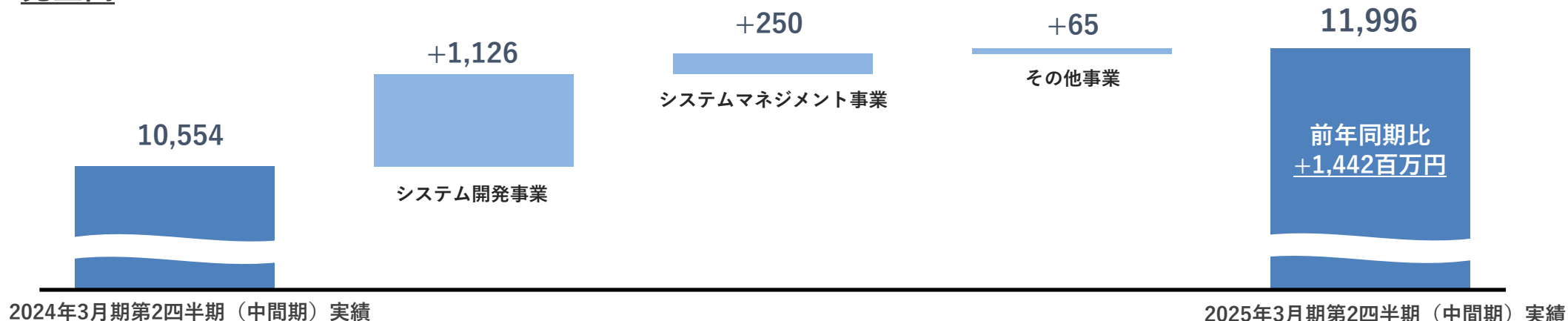
連結損益計算書

	2024年3月期 第2四半期（中間期） 実績	2025年3月期 第2四半期（中間期） 予想	2025年3月期 第2四半期（中間期） 実績	前期比	予想比
売上高	10,554	11,500	11,996	+13.7%	+4.3%
営業利益	1,225	1,100	1,521	+24.2%	+38.4%
営業利益率	11.6%	9.6%	12.7%	+1.1pt	+3.1pt
経常利益	1,390	1,180	1,715	+23.4%	+45.4%
経常利益率	13.2%	10.3%	14.3%	+1.1pt	+4.0pt
中間期純利益	926	820	1,130	+22.0%	+37.8%
中間期純利益率	8.8%	7.1%	9.4%	+0.6pt	+2.3pt

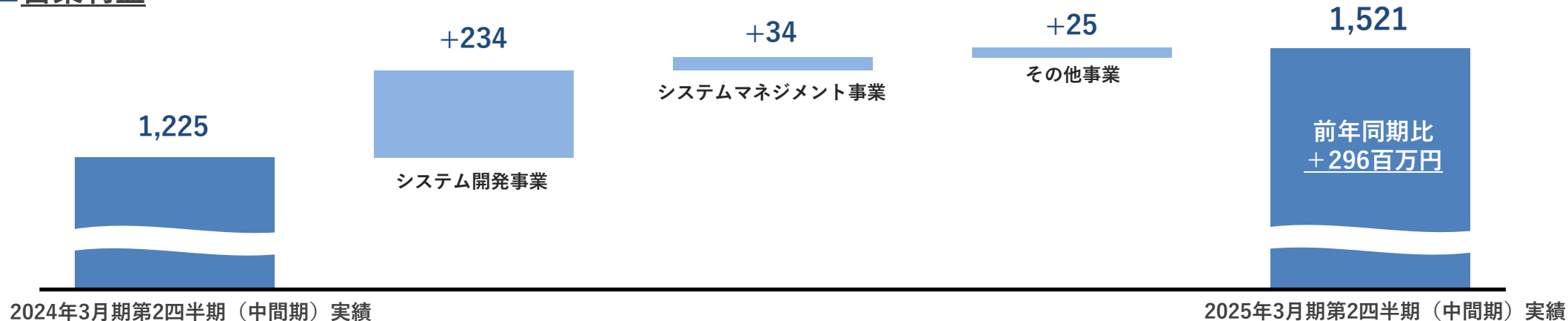
売上高・営業利益のセグメント別（前年同期比較）

（単位：百万円）

■売上高



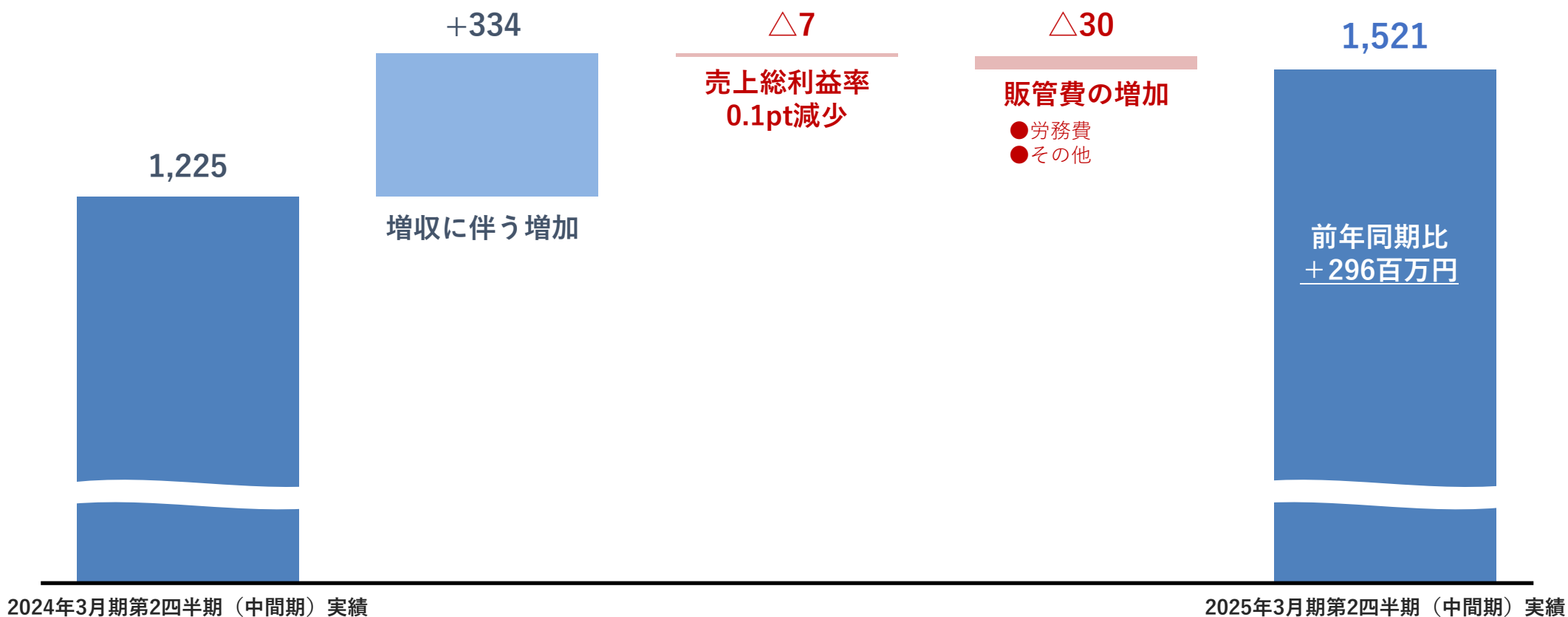
■営業利益



営業利益差異分析（前年同期比較）

（単位：百万円）

●営業利益は前年同期比+296百万円



セグメント別売上・利益構成

(単位：百万円)

	2024年3月期 第2四半期（中間期）実績			2025年3月期 第2四半期（中間期）実績			前年同期比		
	売上高	営業利益	営業 利益率	売上高	営業利益	営業 利益率	売上高	営業利益	営業 利益率
システム 開発事業	7,205	900	12.5%	8,332	1,135	13.6%	+15.6%	+26.1%	+1.1pt
システム マネジメント事業	2,567	250	9.8%	2,817	285	10.1%	+9.7%	+13.6%	+0.3pt
その他事業	780	71	9.1%	846	96	11.5%	+8.4%	+36.4%	+2.4pt
連結計	10,554	1,225	11.6%	11,996	1,521	12.7%	+13.7%	+24.2%	+1.1pt

セグメント別売上高

その他事業

エヌアイデイ/NID・MI/NID air
2025年3月期第2四半期（中間期）
売上高

846百万円

- データソリューション分野
- 人材派遣分野
- プロダクト分野

システムマネジメント事業

エヌアイデイ

2025年3月期第2四半期（中間期）
売上高

2,817百万円

- 運輸・通信分野
- 金融・保険分野
- 官公庁・団体分野
- 建築・製造分野
- 卸売・小売分野
- その他分野

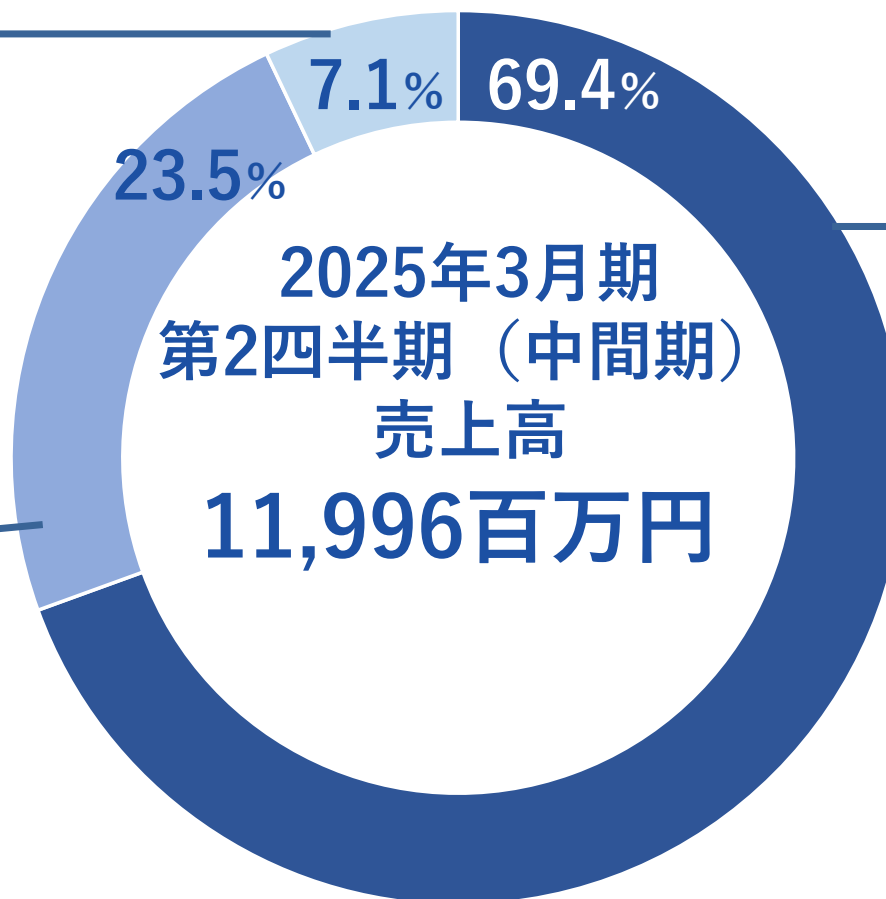
システム開発事業

エヌアイデイ/NID・MI/
NID東北/テニック

2025年3月期第2四半期（中間期）
売上高

8,332百万円

- 金融分野
- 情報・通信分野
- 公共・社会インフラ分野
- カーエレクトロニクス分野
- FA・装置制御分野
- 官公庁・その他分野



2025年3月期
第2四半期（中間期）
売上高
11,996百万円

システム開発事業

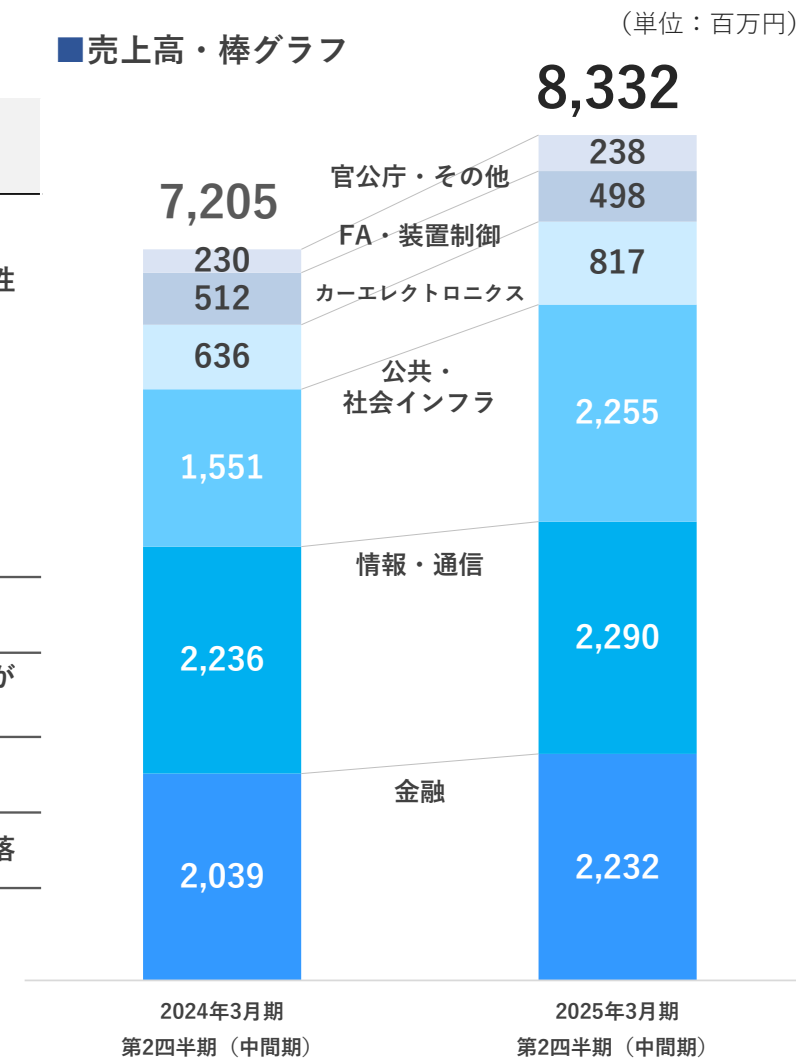
■売上高・営業利益

	2024年 3月期2Q	2025年 3月期2Q	前期比	要因
売上高	7,205	8,332	+ 15.6%	売上高の増加に加え、採算性の改善等により増収増益
営業利益 (営業利益率)	900 (12.5%)	1,135 (13.6%)	+ 26.1%	

■分野別売上高

金融・保険	2,039	2,232	+ 9.4%	生保・共済系が好調に推移
情報・通信	2,236	2,290	+ 2.4%	新規顧客からの受注が寄与
公共・ 社会インフラ	1,551	2,255	+ 45.4%	電力系、無線インフラ関連が好調に推移
カーエレクトロニクス	636	817	+ 28.5%	主要顧客からの受注が復調
FA・装置制御	512	498	△ 2.7%	スマートロック関連が一段落
官公庁・その他	230	238	+ 3.7%	—

■売上高・棒グラフ



システムマネジメント事業

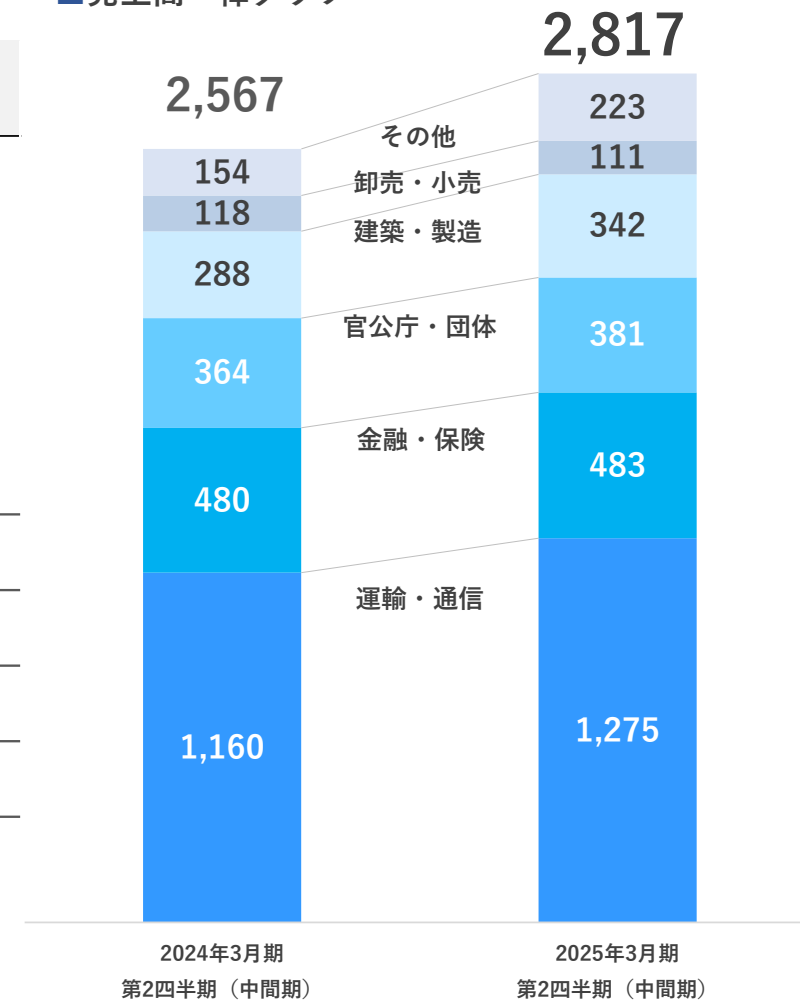
■売上高・営業利益

	2024年 3月期2Q	2025年 3月期2Q	前期比	要因
売上高	2,567	2,817	+ 9.7%	新規案件獲得による売上高の増加に加え、採算性の改善等により増収増益
営業利益 (営業利益率)	250 (9.8%)	285 (10.1%)	+ 13.6%	

■分野別売上高

運輸・通信	1,160	1,275	+ 9.9%	主要顧客からの受注が増加
金融・保険	480	483	+ 0.7%	—
官公庁・団体	364	381	+ 4.7%	放送系企業からの受注が増加
建築・製造	288	342	+ 18.7%	構築系案件が好調に推移
卸売・小売	118	111	△ 6.6%	—
その他	154	223	+ 44.9%	既存顧客の受注が増加

■売上高・棒グラフ



その他事業

■売上高・営業利益

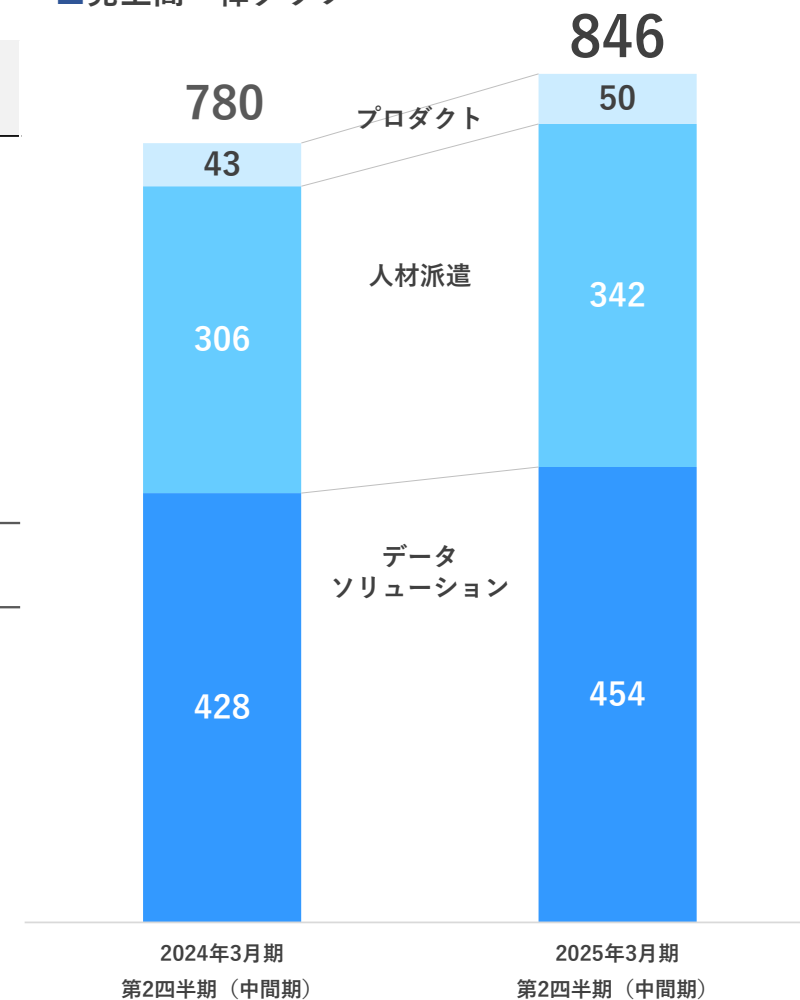
	2024年 3月期2Q	2025年 3月期2Q	前期比	要因
売上高	780	846	+ 8.4%	売上高の増加に加え、採算性の改善等により増収増益
営業利益 (営業利益率)	71 (9.1%)	96 (11.5%)	+36.4%	

■分野別売上高

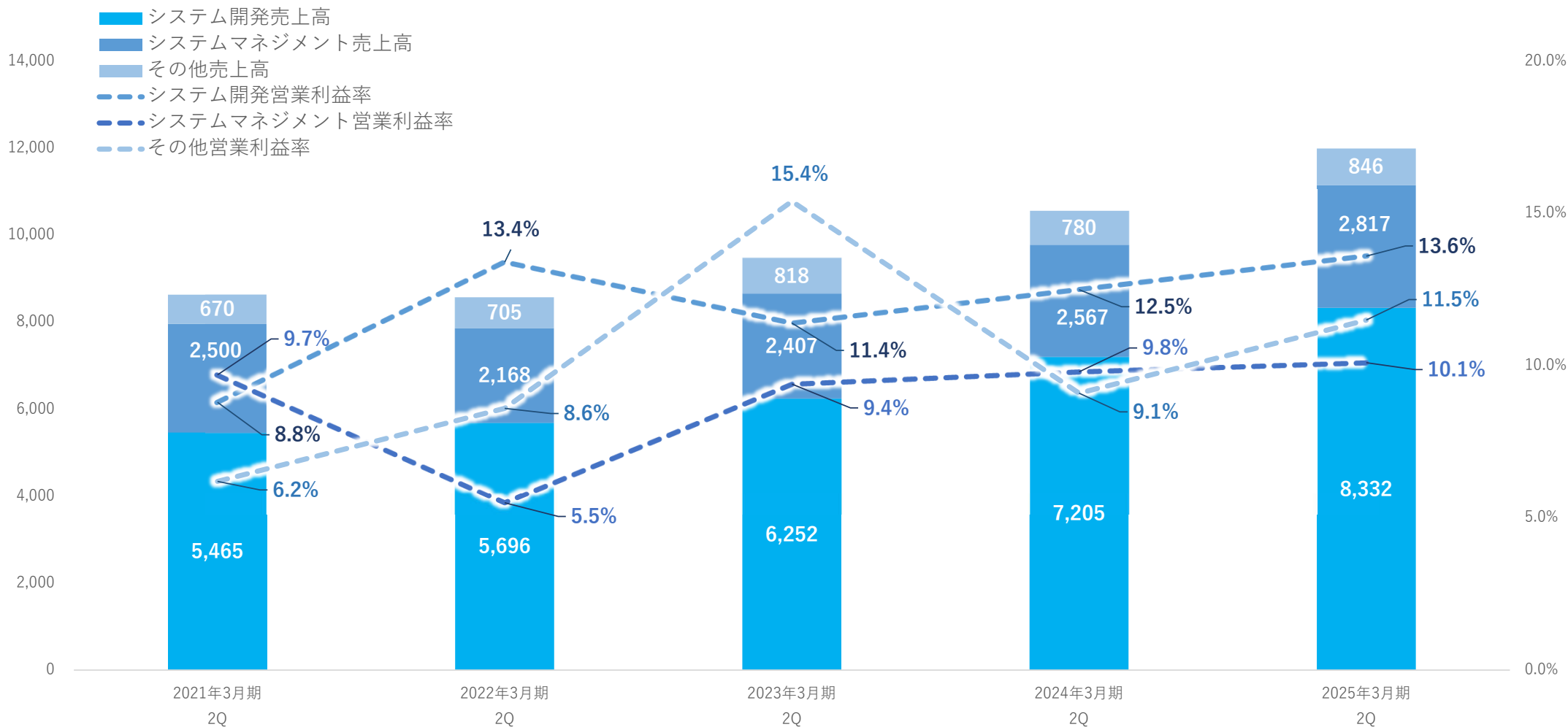
データソリューション	428	454	+ 5.9%	生保関連、健康保険組合関連の案件獲得
人材派遣	306	342	+ 11.6%	運輸関連への増員達成およびスポット案件獲得
プロダクト	43	50	+ 16.3%	—

■売上高・棒グラフ

(単位：百万円)



セグメント別売上高・営業利益率推移



連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2024年3月期 年度末	2025年3月期 第2四半期 (中間期) 末	増減額	主な増減要因
流動資産	18,772	19,629	+ 856	
固定資産	7,455	7,153	△ 302	現金及び預金 + 925 売掛金 △ 168 仕掛品 + 127
資産合計	26,228	26,782	+ 554	
流動負債	3,344	3,262	△ 81	買掛金 + 41 未払金 △ 213
固定負債	3,174	3,197	+ 23	賞与引当金 + 67
負債合計	6,518	6,460	△ 58	
純資産合計	19,709	20,322	+ 612	利益剰余金 + 835
負債純資産合計	26,228	26,782	+ 554	

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	2024年3月期 第2四半期実績	2025年3月期 第2四半期 (中間期) 実績	主な要因
営業活動によるCF	886	1,236	税金等調整前中間純利益 +1,715 売上債権の減少 +214 棚卸資産の増加 △127 法人税等の支払額 △574
投資活動によるCF	17	△14	投資有価証券の取得による支出 △18 投資有価証券の売却及び償還による収入 +102 有形固定資産の取得による支出 △18 差入保証金の差入による支出 △70
財務活動によるCF	△577	△297	配当金の支払額 △295
現金及び現金同等物の増減額	327	924	
現金及び現金同等物の期末残高	12,714	14,454	

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）連結決算概要

2. 2025年3月期通期連結業績見通し

3. トピックス

4. 株主還元

付録：会社概要／データ資料

国内経済

● 大企業業況判断DI

大企業製造業の業況判断は、前回調査から横ばいで推移も市場予想を上回る。また大企業非製造業の業況判断は2四半期ぶりに改善。一方で先行き景況感は、利上げに伴う欧米経済の悪化や中国経済の回復の遅れ、足元の原油高・円安進行による原材料価格の再上昇などへの警戒感が重しとなり、慎重な姿勢が伺われる。

(日銀短観2024年10月調査)

国内IT市場

● 2024年国内ITサービス市場見通し

IT支出の成長率は、2024年が前年比6.1%増と堅調に推移する見込み。2024年以降の国内ITサービス市場はおおむね好調に推移。2023年から2028年までの年間平均成長率は4.8%で、2028年には市場規模は8兆1495億円になると予測。

(IDC Japan 2024年4月4日発表)

当社への影響

● システム開発事業は堅調に推移も外部要因により一部業種に不透明感

金融分野は堅調に推移するものの、業種によっては円安や原材料高が重しとなり、不透明感は依然として継続する状況を見込む。

● システムマネジメント事業は緩やかながら堅調な推移を見込む

一部主要顧客のシステム投資は不透明な状況ではあるが、緩やかながら堅調な推移を見込む。

● その他事業は既存顧客の深掘り、新規開拓営業の強化策を継続し、受注増を見込む

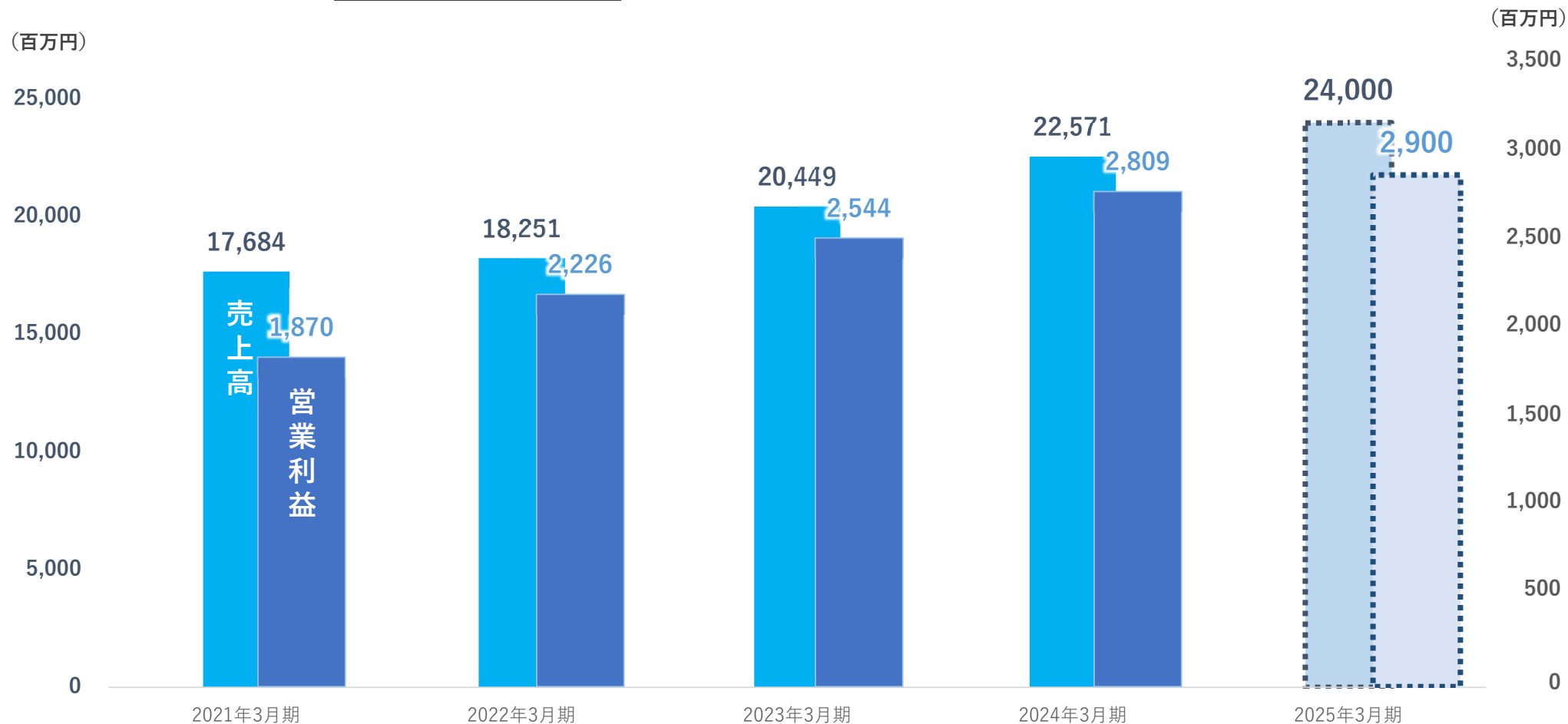
2025年3月期通期連結業績見通し

●これまでの業績動向を踏まえ、前回予想を上方修正いたしました

	2024年3月期 実績	2025年3月期 当初予想	2025年3月期 修正予想	前期比	当初予想比
売上高	22,571	23,300	24,000	+1,429	+700
営業利益	2,809	2,600	2,900	+90	+300
経常利益	3,126	2,760	3,170	+44	+410
当期純利益	2,108	1,890	2,180	+71	+290

2025年3月期通期連結業績見通し

●売上高、営業利益、いずれも過去最高を予想しています

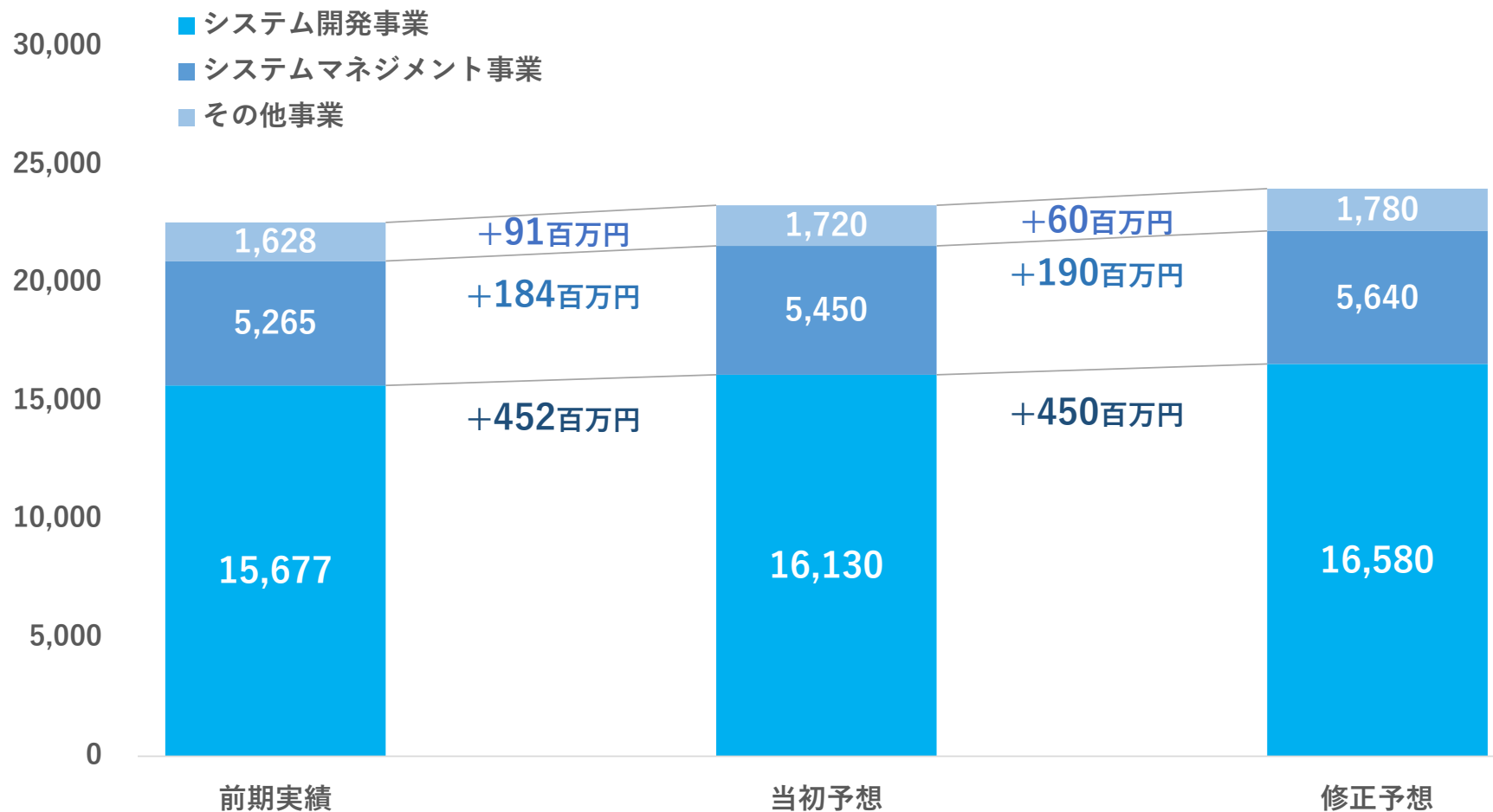


2025年3月期通期連結業績見通し（セグメント別）

（単位：百万円）

	2024年3月期 実績		2025年3月期 当初予想		2025年3月期 修正予想		前期比 (修正予想)		当初予想 増加額	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
システム 開発事業	15,677	2,126	16,130	1,960	16,580	2,140	+902	+14	+450	+180
システム マネジメント 事業	5,265	511	5,450	490	5,640	573	+374	+62	+190	+83
その他事業	1,628	165	1,720	150	1,780	187	+152	+21	+60	+37
連結計	22,571	2,809	23,300	2,600	24,000	2,900	+1,429	+90	+700	+300

2025年3月期通期連結業績見通し（セグメント別）



1. 2025年3月期第2四半期（中間期）連結決算概要

2. 2025年3月期通期連結業績見通し

3. トピックス

4. 株主還元

付録：会社概要／データ資料

顔認証・感情認識技術実証実験 「AI顔表情アシスタント」サービスPoC

幼保職員の体調および職場環境改善を目的に本サービスの実証実験を開始しました。職員のセルフコントロールをサポートし体調を整えやすくすることで、自身と職場環境の関わり方や、園児への接し方をより良いものにしていくことを目指します。

●PoC①終了（～10月）

◆データ収集

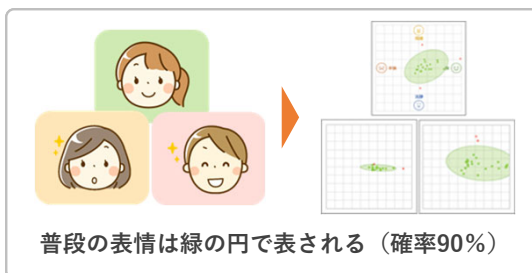
幼保職員の顔表情を1か月間撮影。

◆データ分析

撮影内容を分析し、表情の分布具合を抽出。

◆結果

人により感情の分布具合・普段の表情の範囲が異なることが判明。



●PoC②開始（11月～）

◆運用テスト

- ①当日朝に撮影した表情から推定される感情を表示。普段の表情（緑の円）から外れていないか確認し、セルフコントロールを行います。
- ②利用者全体の結果を共有し、当日の職場の雰囲気を伝えるアイコンも表示。周囲に気遣い（気遣われ）、職場環境の改善に繋がります。

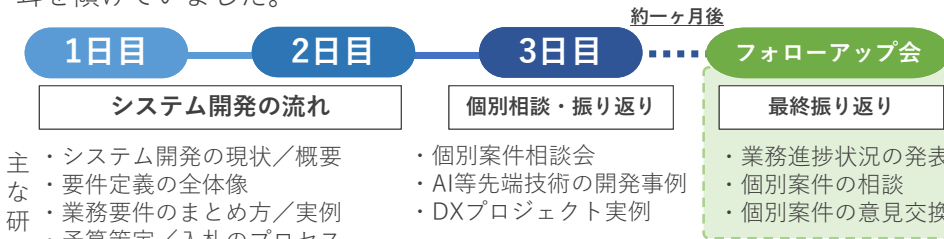


DX人材育成事業

千葉県庁向け「システム担当者レベルアップ研修」実施

IT関連の知識習得や、新規システムの導入に不安を感じている情報システム担当者を対象にレベルアップ研修を開催。ベンダーの立場として実際の事例を用いて実践的な内容の研修を行った結果、受講者平均9.1点/10点満点中という評価をいただきました。

また1ヶ月後に開催したフォローアップ会では、実務を経験した受講者からは実践的な悩みや相談が寄せられ、講師からのアドバイスに対し熱心に耳を傾けていました。



主な研修内容

- ・システム開発の現状／概要
- ・要件定義の全体像
- ・業務要件のまとめ方／実例
- ・予算策定／入札のプロセス
- ・見積りの作り方
- ・発注後の開発プロセス／ベンダー管理
- ・テスト／成果物検収のノウハウ
- ・個別案件相談会
- ・AI等先端技術の開発事例
- ・DXプロジェクト実例
- ・業務進捗状況の発表
- ・個別案件の相談
- ・個別案件の意見交換

当社研修の特長



研修会の様子



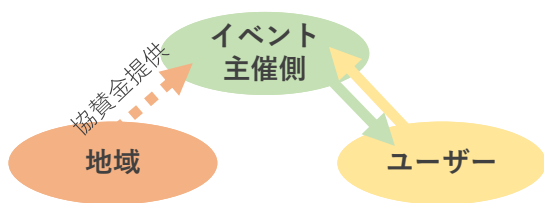
相談会の様子

既存媒体のデジタル化・**いまちず**の取り組み

●当社は新たなビジネスの種の一つとして、紙媒体をデジタルに置き換える取り組みを進めています

➤イベントを通じた地域経済の活性化を目的としたデジタルプラットフォームの提供

■これまでの関係性



イベントと地域の盛り上げりに温度差

■目指したい関係性



三位一体で地域も元気になる構造

■デジタル化に置き換えるメリット（一例）

◆イベント主催側

- ・印刷コストの削減
- ・コンテンツ増減の簡易化
- ・前回参加者への告知

- ・ユーザー数の増加
- ・コンテンツ閲覧数増加
- ・印刷に伴うCO2やゴミ削減

◆ユーザー

- ・必要な情報の即時的な入手

- ・リアルタイム情報の入手

◆地域

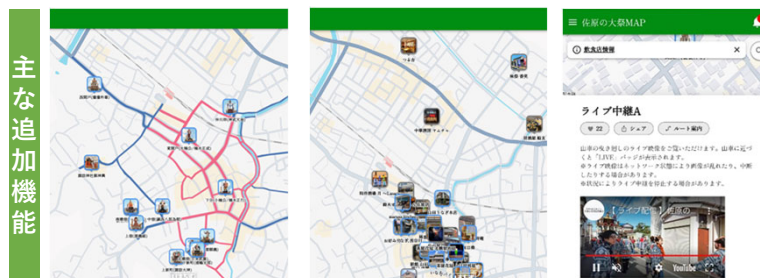
- ・周辺地域の店舗PR

- ・混雑状況やクーポン情報の発信
- ・イベント地域から離れた観光地情報の発信

●2024年10月開催の「佐原の大祭秋祭り」に当社サービスを提供しました。

- 紙製ガイドマップが廃止され、全て「佐原の大祭MAP」に置き換わりました。
- 必要な情報やサービスにアクセスできる新たな機能を追加いたしました。
- ユーザーからは好意的な意見が多く、大きなクレームはありませんでした。
- デジタル化により、主催者側に多くの効果がもたらされました。

主な追加機能



①交通規制エリア情報掲載 ②飲食店舗情報掲載 ③ライブ配信

デジタル化による
印刷コスト
約70%減

新規ユーザー数
昨年比
約34%増

印刷による
CO2排出量削減

地図表示回数
昨年比
約37%増

「AWS 300 APN Certification Distinction」 認定

AWSの認定資格保有数が300を超える企業として
「AWS 300 APN Certification Distinction」に認定されました。

■AWS認定資格取得実績（2024年3月時点）

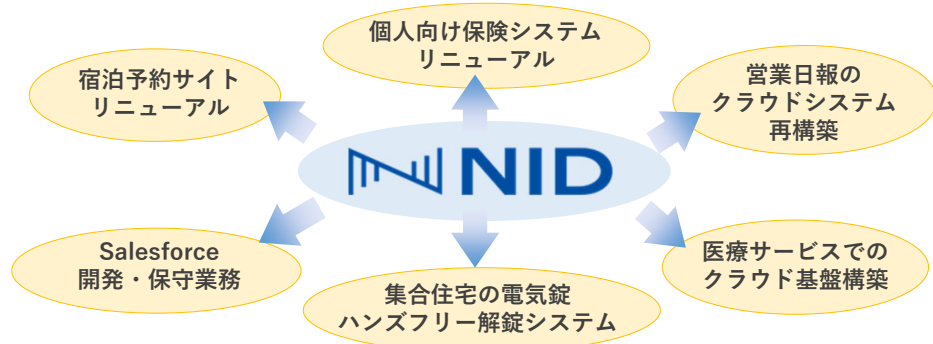
- AWS Certified Cloud Practitioner
- AWS Certified Solutions Architect – Associate
- AWS Certified SysOps Administrator – Associate
- AWS Certified Developer – Associate
- AWS Certified Solutions Architect – Professional
- AWS Certified DevOps Engineer – Professional
- AWS Certified Advanced Networking – Specialty
- AWS Certified Security – Specialty
- AWS Certified Machine Learning – Specialty
- AWS Certified Data Analytics – Specialty
- AWS Certified Database – Specialty



当社は従前よりAWSを活用した様々な事業に取り組んでいます。

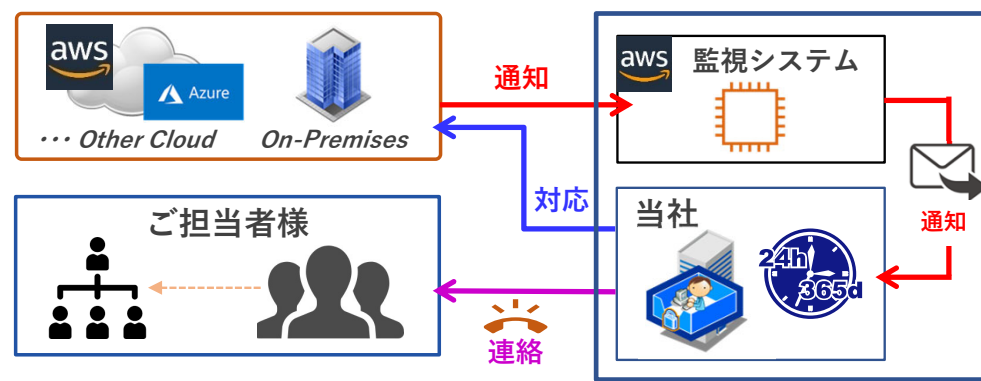
■クラウドソリューション

クラウドソリューションアーキテクトとして、お客様の経営課題の解決に向けた最適なクラウドソリューションを提案しています。



■MesoblueMSP（リモート運用監視サービス）

お客様の運用監視要件に併せた運用設計を行い、24時間/365日強固な運用監視体制を低コストで提供しています。



第三期佐原のあしたPROJECT（開催期間：2024年5月～2025年3月）

「地域の未来はこの一歩から」をテーマに掲げてスタートした第三期佐原のあしたPROJECT。10月5日に開催された最終発表会では、過去最大の14チームが実践プランを発表しました。



最終発表会では、過去の受講生、地元事業者、公共団体関係者など、約40名が来場しました。



参加者一同で記念撮影

■優秀賞選出（4チーム）

- 「食べて感じる香取ー香取をまるっと感じる香取丼ー」
香取市自慢の産品と発酵食品を使ったご当地丼の提案
- 「ハイスクールロックでエモーション×ローカル×コミュニケーション」
地元の高校生バンドが地域で発表する機会を創出するプロジェクト
- 「かとり再発見（仮）香取埋蔵コンテンツ発掘＆観光導線創出プロジェクト」
地域で伝わる伝承のアニメ化と、コンテンツのカプセルトイ商品化
- 「発酵ポップアップストア kamoshi-dokoro を運営したい！」
香取地域の発酵食品が試せるポップアップストアと、滞在型観光コンテンツの発掘

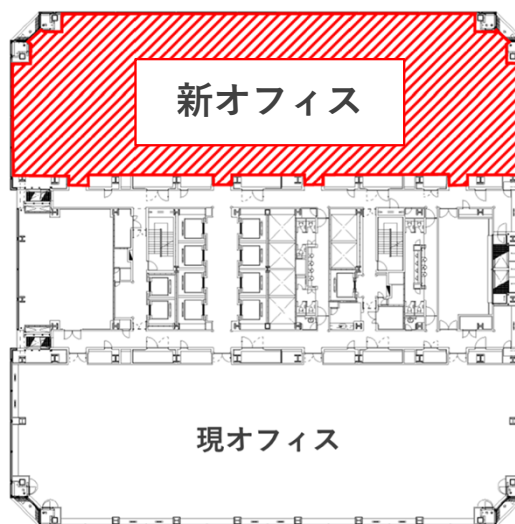
今後は、本プロジェクトの事務局の伴走支援のもと、それぞれが発表したプランの実践にチャレンジします。

オフィス拡張（進捗）

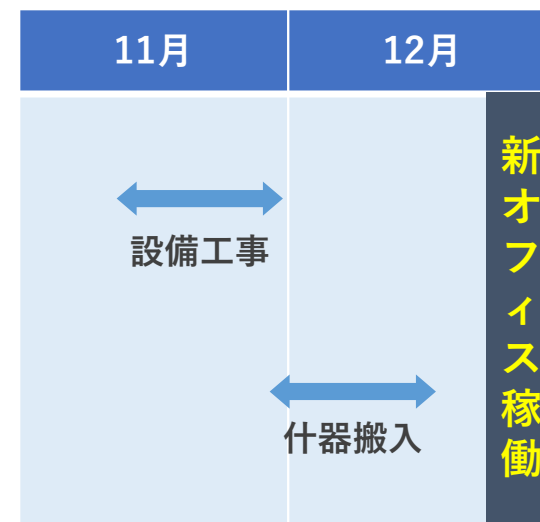
- 今回のオフィス拡張により、執務室全体で約900平方メートル拡張します。
- オフィス拡張に合わせ、MSP監視センターも拡張します。



晴海トリトン外観



新オフィス



スケジュール

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）連結決算概要

2. 2025年3月期通期連結業績見通し

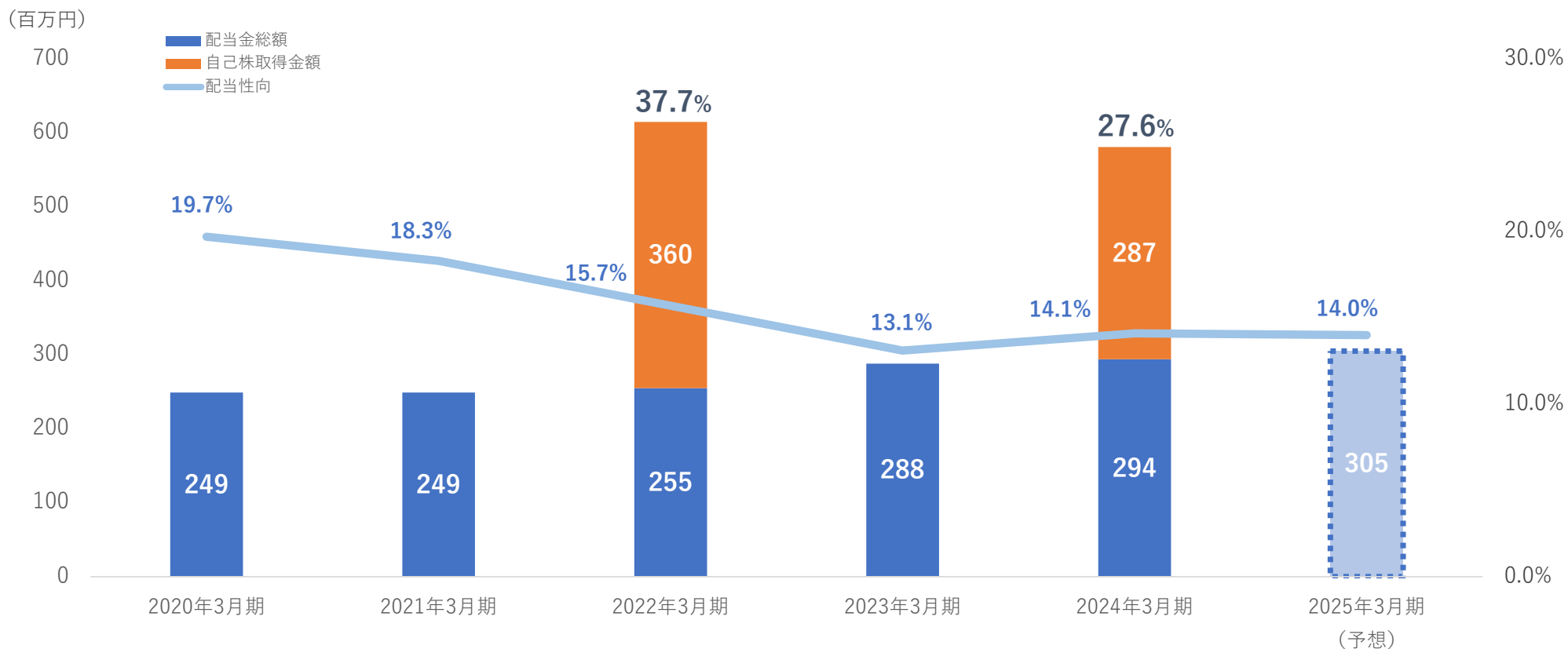
3. トピックス

4. 株主還元

付録：会社概要／データ資料

株主還元

●今期の業績予想を踏まえ、期末配当予想を1株あたり28円（4年連続増配）といたします。



一株配当金	22円	22円	23円	26円	27円	28円
-------	-----	-----	-----	-----	-----	-----

ご清聴ありがとうございました

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）連結決算概要
2. 2025年3月期通期連結業績見通し
3. トピックス
4. 株主還元

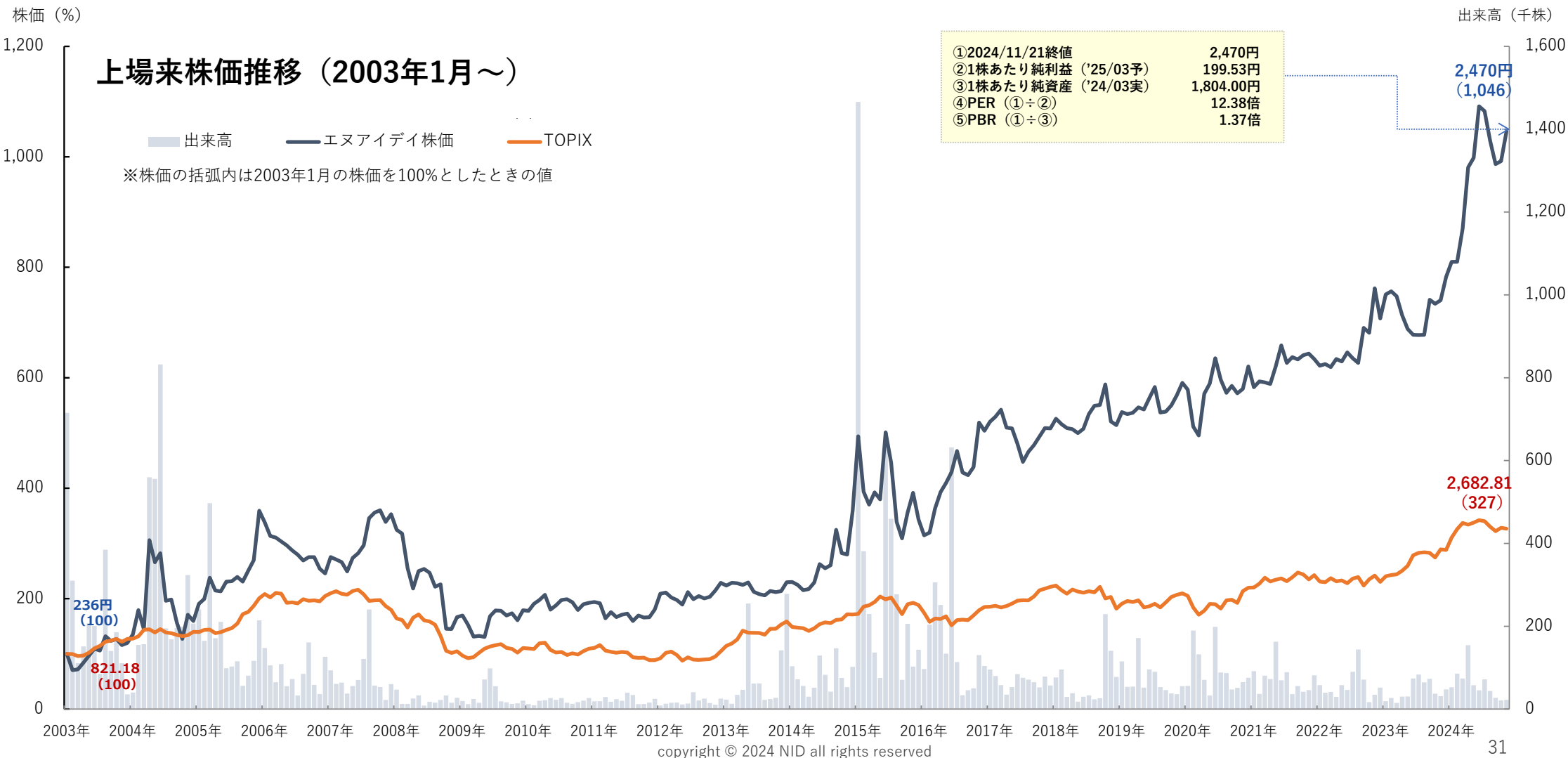
付録：会社概要／データ資料

主要な経営指標推移

(単位：百万円)

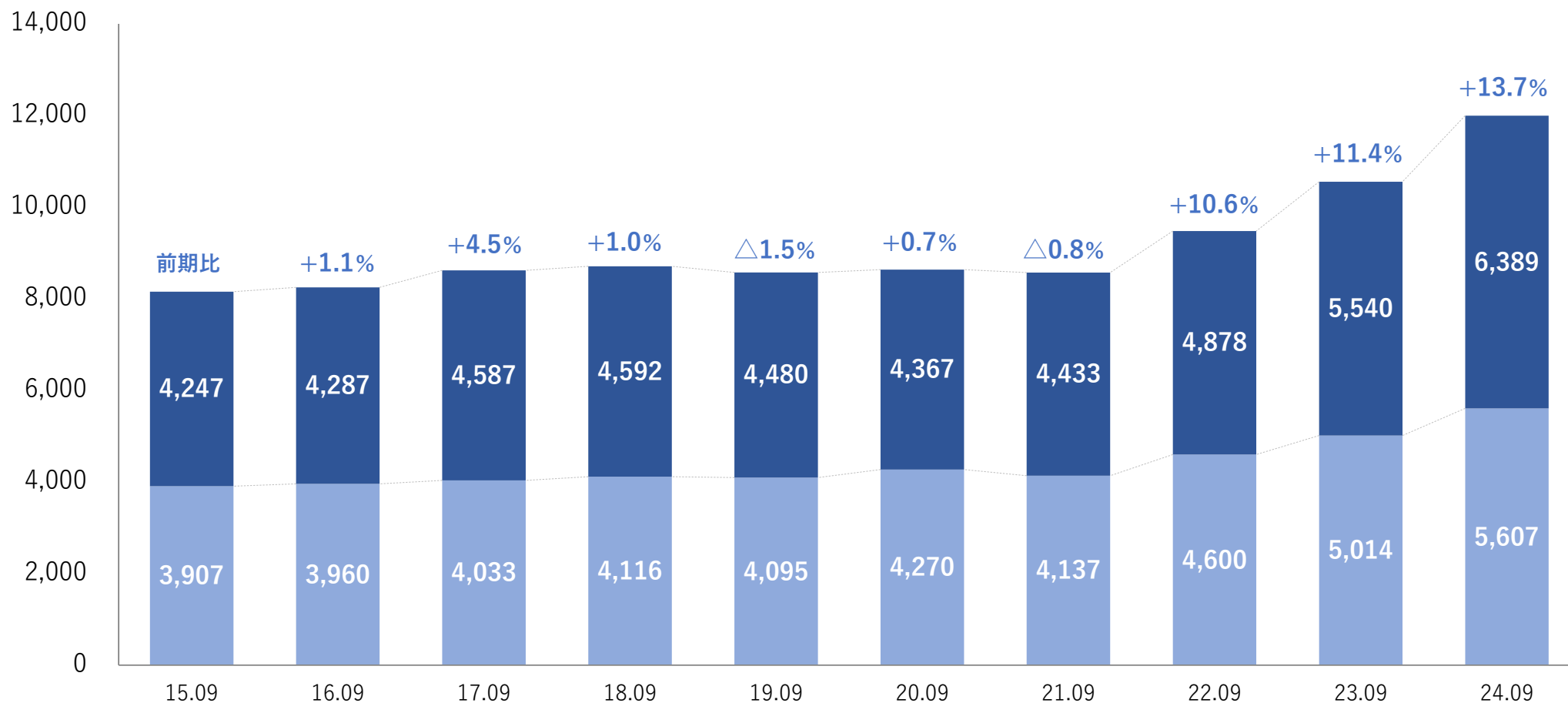
	21年3月期	22年3月期	23年3月期	24年3月期	25年3月期 (予想)	24年3月期 第2四半期	25年3月期 第2四半期
売上高	17,684	18,251	20,449	22,571	24,000	10,554	11,996
増減率	(△1.8)	(+3.2)	(+12.0)	(+10.4)	(+6.3)	(+11.4)	(+13.7)
営業利益	1,870	2,226	2,544	2,809	2,900	1,225	1,521
率(対売上高)	(10.6)	(12.2)	(12.4)	(12.4)	(12.1)	(11.6)	(12.7)
増減率	(△3.6)	(+19.0)	(+14.3)	(+10.4)	(+3.2)	(+15.2)	(+24.2)
経常利益	2,138	2,466	2,742	3,126	3,170	1,390	1,715
当期純利益	1,363	1,631	2,210	2,108	2,180	926	1,130
率(対売上高)	(7.7)	(8.9)	(10.8)	(9.3)	(9.1)	(8.8)	(9.4)
増減率	(+7.7)	(+19.6)	(+35.5)	(△4.6)	(+3.4)	(△8.8)	(+22.0)
1株あたり当期純利益 (EPS)	120.09	145.66	199.03	191.83	199.53	83.79	103.44
純資産	15,171	16,101	17,911	19,709		18,435	20,322
株主資本利益率(ROE)	9.5%	10.4%	13.0%	11.2%			
1株あたり配当額	22円	23円	26円	27円	28円		
配当性向	18.3%	15.7%	13.1%	14.1%	14.0%		
社員数(連結)	1,530	1,507	1,553	1,602			
採用人数	60	102	135	145			

株価と出来高の推移



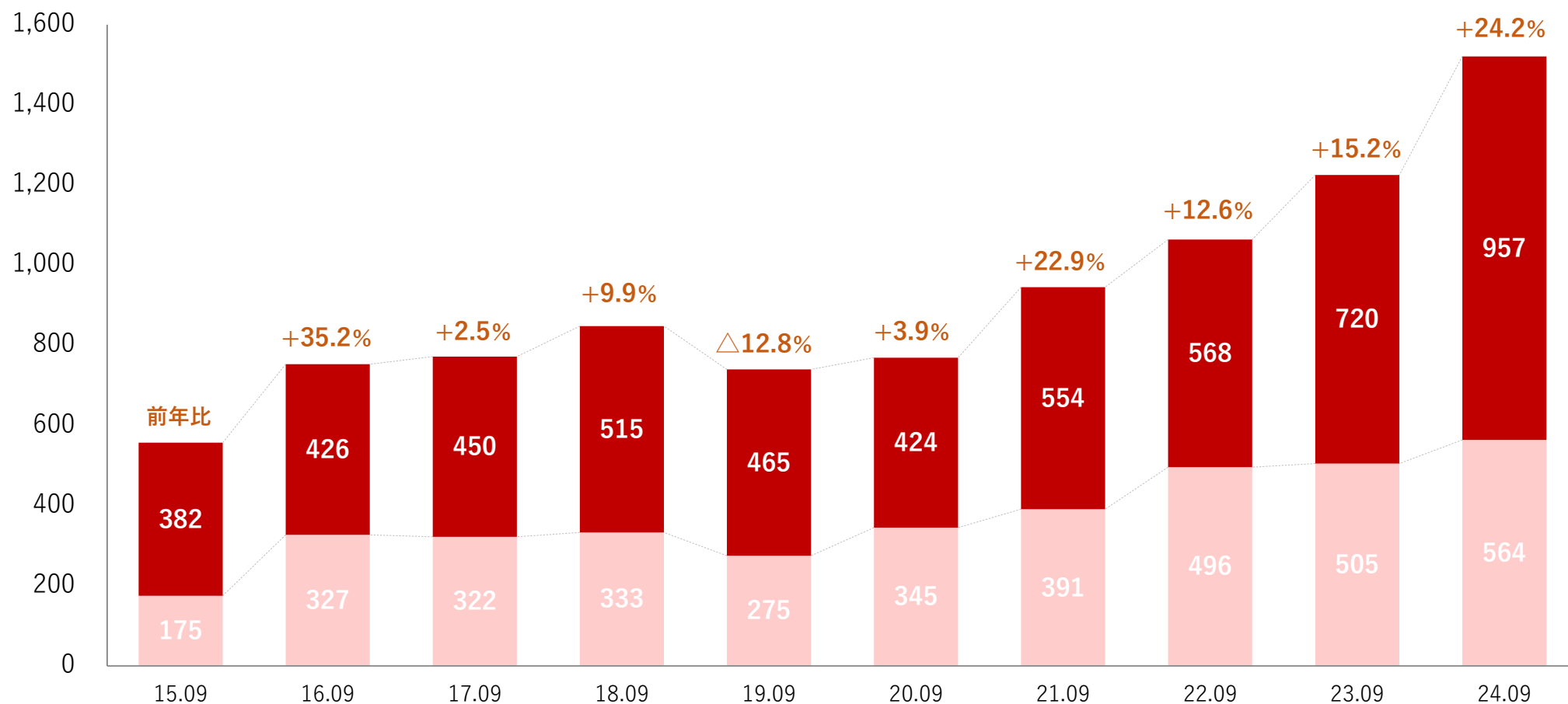
中間期売上高の推移 (2015.9~2024.9)

(百万円) ■ 1Q ■ 2Q

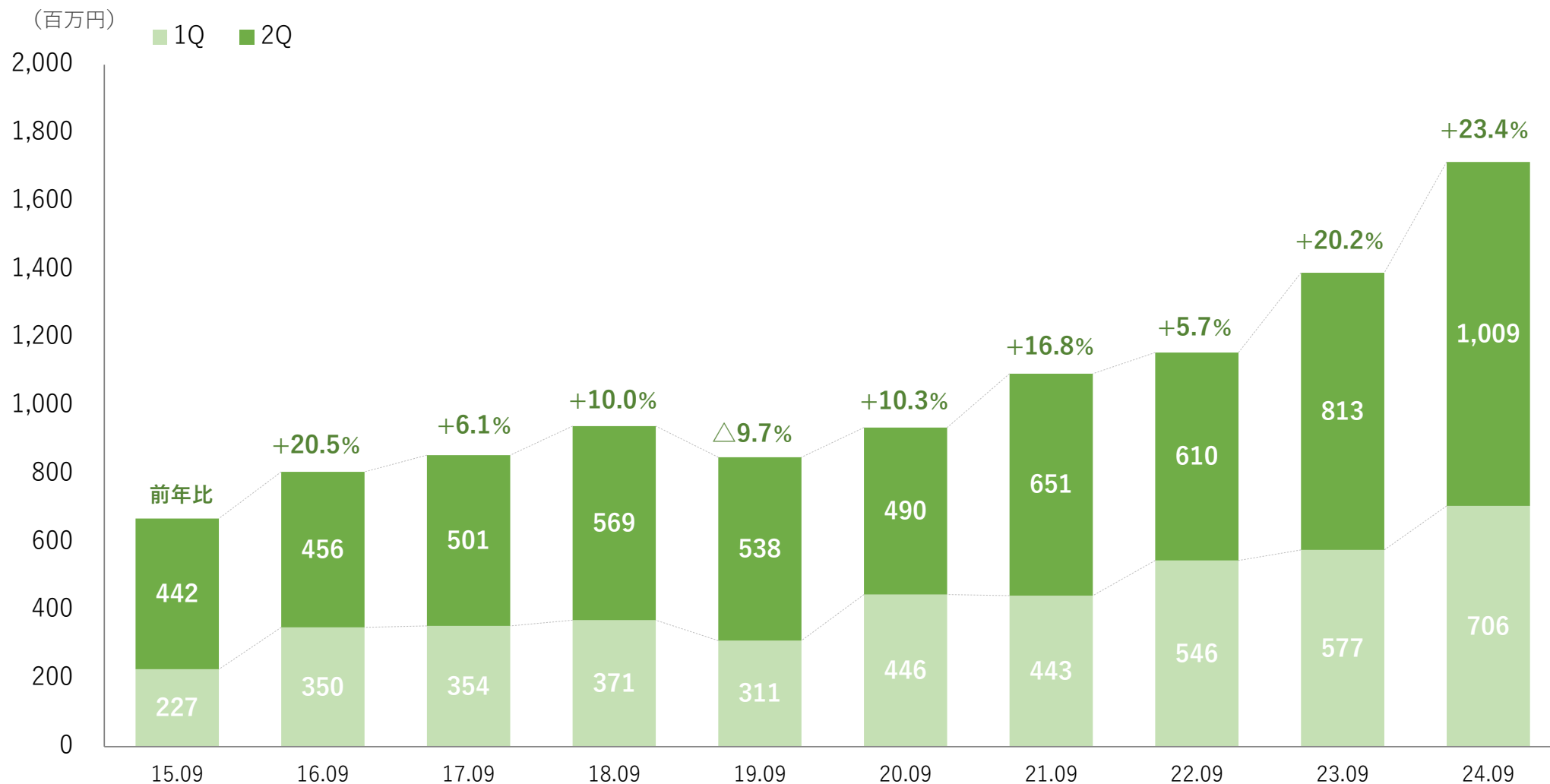


中間期営業利益の推移 (2015.9~2024.9)

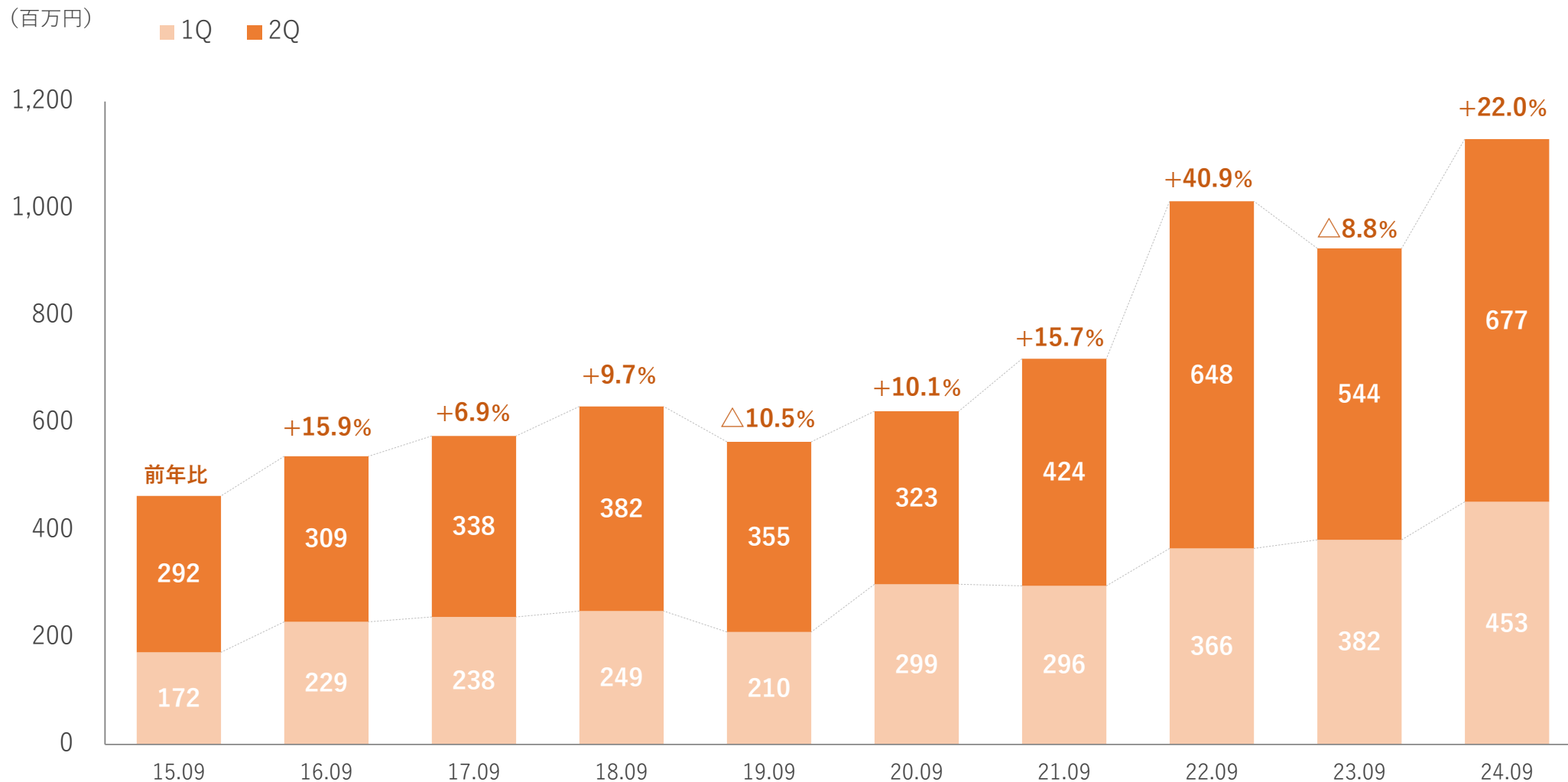
(百万円) 1Q 2Q



中間期経常利益の推移 (2015.9~2024.9)



中間純利益の推移 (2015.9~2024.9)



会社概要

社名	株式会社エヌアイデイ (英社名：Nippon Information Development Co.,Ltd.)
所在地	東京都中央区晴海1-8-10
設立	1967年5月
資本金	6億5,335万円
事業内容	システム開発事業、システムマネジメント事業、その他事業
連結子会社	4社（NID・MI<千葉県>、NID東北<宮城県>、NID air<東京都>、テニック<東京都>）
社員数	連結：1,685名 単体：1,107名（2024年9月末現在）
発行済株式数	13,109,490株
株主数	817名（2024年9月末現在）

事業の概要

